

# 学校評価報告

令和6年度における「学校評価」の実施内容を以下のとおり報告いたします。

## 令和6年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人亀井学園 清新めぐみ幼稚園

### 1 本園の教育目標

本園は、遊び、友達との関わり、専門講師による造形・体操・音楽・英語指導等を通して、創造性豊かで自主自立心が強く実践力があり、明るく健やかな幼児の育成を教育目標としています。

### 2 本年度重点的に取り組む目標・計画

本年度は、平常保育や年間行事を通して、幼児一人一人の成長につながる教育を実践するとともに、幼児の情操教育の一環として専門講師・教員の働きかけで園児が主体的な活動ができるように音・アスレチック活動に重点的に取り組めるようにいたします。

### 3 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	評価	取り組み状況
1 教育目標に基づき教育課程、指導計画を作成し、教職員間で共通理解を深めながら幼児を指導します。また、子供たちが主体的に取り組めるよう専門講師の指導に基づき、アスレチック活動や音に関して探究活動を行い、健康的で情操豊かな子供が育つよう働きかけます。	4.3	園の教育方針に基づき、朝礼、終礼、職員会議等で情報を共有しながら、幼児教育に努めました。また、とうきょうすくわくプログラムを実施することにより、子供たちが主体的に取り組む様々な遊びにチャレンジしたり、音や楽器に興味を持ち、友だちと音を奏でたり演奏の幅も広がりました。
2 地震・津波・火災・不審者に対する教職員・幼児の安全対応能力向上のため防災・防犯訓練を実施します。	4.6	近隣の皆様の協力を得て避難訓練、防犯訓練を毎月実施致しました。教職員の役割を再確認し、子どもたちが安全でスムーズに行動出来るよう配慮しました。
3 園内・園外研修への参加や課題の解決、教職員同士の話し合いを通じて教職員の資質向上に努めます。	4.4	園内研修、園外研修で講義を受けレポートを作成、他園の先生方とディスカッションをし発表し合い、より良い保育を求め取り組みました。
4 保護者との連携・協力により、年間行事や日々の保育を円滑に進行させ、教育内容の充実を図ります。	4.1	保護者との連携、協力をいただきながら、日々の生活や行事運営を考え遂行して参りました。また、食育にも力を入れ、作物を育てる喜びや収穫の楽しさ、有難さを味わえるようにしました。とうきょうすくわくプログラムは、保護者の協力を得ながら、主体的に活動に取り組み実施することが出来ました。
5 特別支援児ごとに指導・支援計画を作成し、関係機関の協力を得ながら特別支援教育内容の充実を図ります。	4.1	江戸川区の発達巡回支援や臨床心理士の先生の講演及びカンファレンス等を取り入れアドバイスをいただきました。また、各機関の療育の先生がお見えになり様子を見守り、そのお子さまに合った保育する上での配慮点等を学びました。
6 保護者の実情や要望に沿った預かり保育を実施します。また、地域教育事業にも携わります。	4.3	預かり保育は他学年との交流もあり、子どもたちは楽しく参加しておりました。江戸川区のふれあい祭りや花植えボランティア、絵本の読み聞かせ等地域交流にも積極的に取り組みました。

評価（5：十分に達成 4：達成 3：おおむね達成 2：要努力 1：改善を要する）

### 4 総合的な評価結果

評価	理由
4.3	子どもたちが主体的に活動し、一人一人に寄り添った保育が実践できるよう心掛けて参りました。また、食育や裸足遊び、縦割り保育等を取り入れ幼児の成長に役立ちました。行事も予定通り行うことができ、好評でインスタやアプリ配信をととても楽しみにされてる保護者が多かったです。次年度も保護者の意見を取り入れながら、お子さまが健やかに成長できますよう教職員一同幼児教育に励んで参ります。

### 5 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
5 特別支援	特別支援教育について研修などで深く学び、関係機関と連携し職員間でも共有しながら子どもたちが充実したものになるよう取り組んで参ります。
4 保護者との連携	子ども、保護者、教師がコミュニケーションを密にとりながら信頼関係を築き、子どもたちの健やかな成長の為に、丁寧で細やかな対応に心掛けて参ります。

### 6 学校関係者評価委員会の評価

先生方のきめ細やかな配慮はもちろんですが、入園して間もない時期でも子供の顔と名前を覚えてくださり、安心して通園することができました。そして多くにの園外保育や季節の行事では「園」の外の世界を経験したり、伝統文化に触れ、楽しく学びました。運動会・クリスマス祝会・音楽会では、教員・講師の働きかけで「やり遂げる」「頑張る気持ち」「探究心」など、主体的にとり組む姿が見られました。